

組付要領書及び部品表

Takakita

ブロードキャスタ、コンポキャスタ用
エプロンカバーアタッチ

CC-E2

適応機種

BC2000D

BC2000

BC3500D

BC3500

CC2030D

CC2030

CC3530D

CC3530



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付説明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。

株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**ブロードキャスト、コンポキャスト用エプロンカバーアタッチ**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

また、ご使用前にはコンポキャスト本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付してお渡しください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いています。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

このたびはコンポキャスト用アタッチメントをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

- 開梱されましたら、組付前に本文後ろの部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組付けを行ってください。

◆ 組付け手順

●対象機種

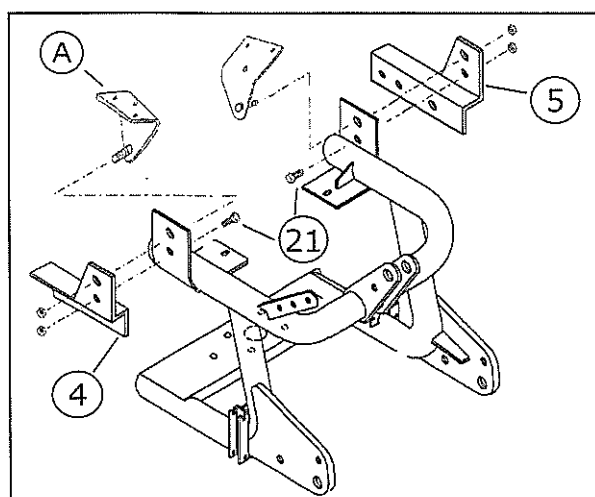
CC2030：10号機以前

BC2000：380号機以前

※この対称号機では⑬のボルト M10×25 は使用しません。

[1] フレームブラケットの組付け

④フレームブラケット（左）、⑤フレームブラケット（右）を②①のボルト M8×25 と②にて本体のフレームに固定してください。



[2] エプロンフレームの組付け

①エプロンフレームを⑭ボルトで④⑤フレームブラケットに固定します。

[3] サイドフレームの組付け

③サイドフレーム（右）をエプロンフレームの最も外側にし、⑦ステーブラケット（右）を⑤エプロンフレームに組み込み、⑭ボルト、ナイロンナットは完全に締め込まず多少のガタを設け、③サイドフレームが上下できるようにしてください。

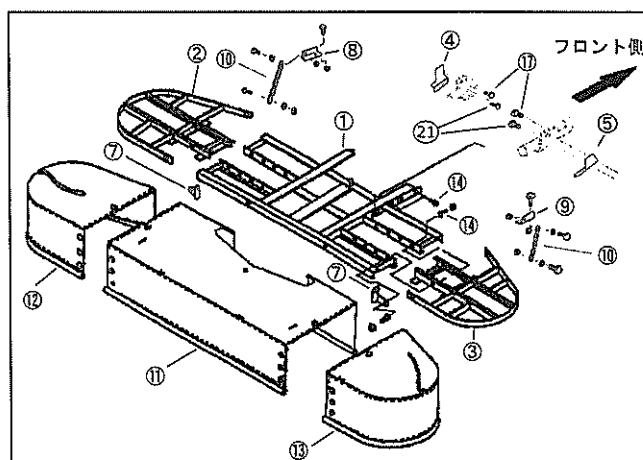
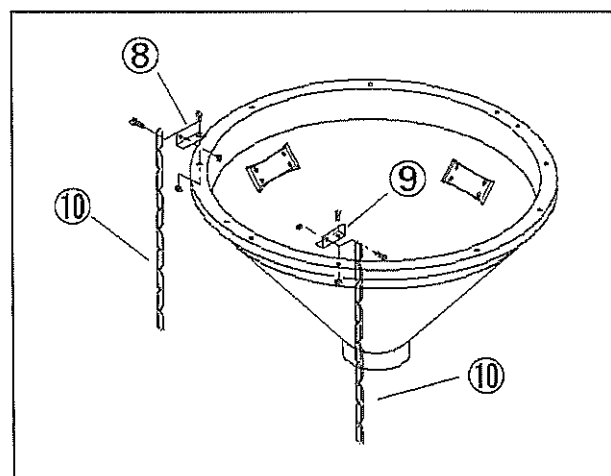
[4] 次に[3]と同様に②サイドフレーム（左）と⑦ステーブラケット（左）を組付けてください。

[5] エプロンカバーの組付け

⑪エプロンカバー中央を①エプロンフレームに、また⑬エプロンカバー（右）⑫エプロンカバー（左）をそれぞれサイドフレームにヒモで固定した後、ボタンでエプロンカバーがバタつかないようにしてください。

[6] トリツケ金具の組み付け

⑧⑨トリツケカナグをホッパーに組み付け⑩チェーンを⑦ステーブラケットとエプロンフレームをつなげてください。



注意

- 使用前に各部の組付けに誤りがないか、確認してください。
 - ボルト、ナットなどが確実に締め付けられているか必ず確認してください。
- 以上で組付作業が終了します。

●対象機種

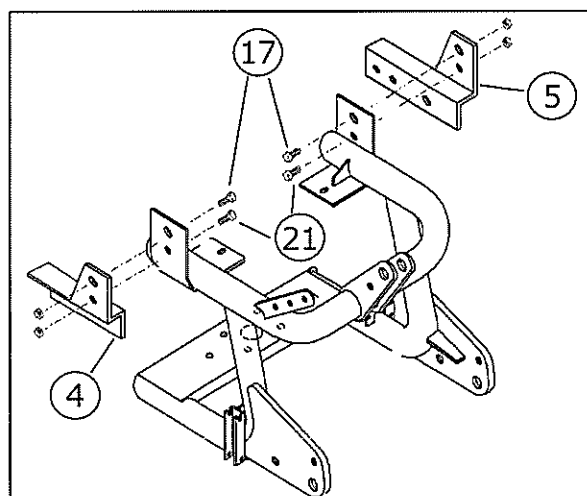
CC3530,

CC2030 : 11 号機以降

BC2000 : 381 号機以降

[1] フレームブラケットの組付け

④フレームブラケット (左)、⑤フレームブラケット (右) を①⑦のボルト M10×25 と②①のボルト M8×25 にて本体のフレームに固定してください。



[2] エプロンフレームの組付け

①エプロンフレームを⑭ボルトで④⑤フレームブラケットに固定します。

[3] サイドフレームの組付け

③サイドフレーム (右) をエプロンフレームの最も外側にし、⑦ステーブラケット (右) を⑤エプロンフレームに組み込み、⑭ボルト、ナイロンナットは完全に締め込まず多少のガタを設け、③サイドフレームが上下できるようにしてください。

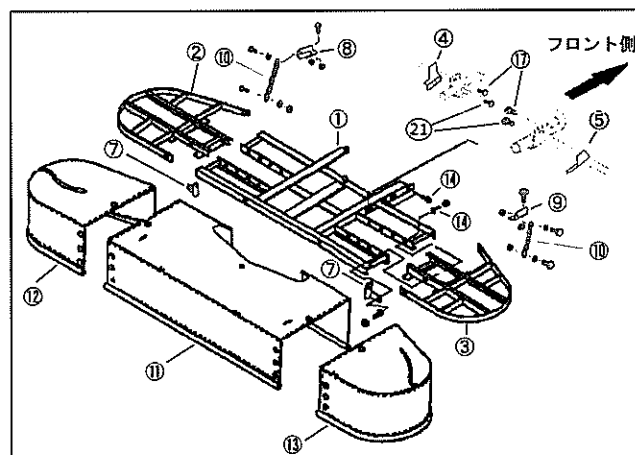
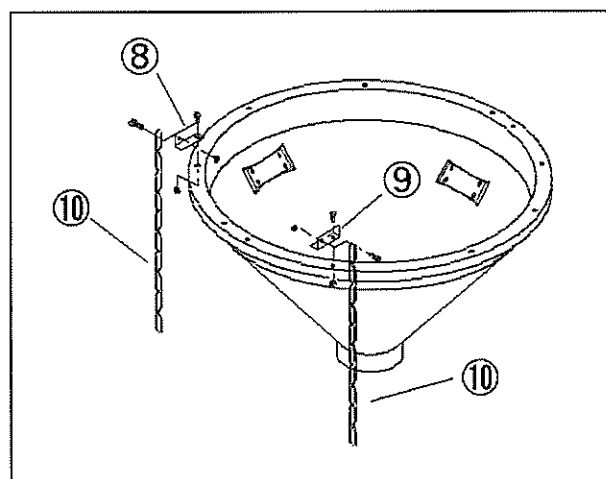
[4] 次に[3]と同様に②サイドフレーム (左) と⑦ステーブラケット (左) を組付けてください。

[5] エプロンカバーの組付け

⑪エプロンカバー中央を①エプロンフレームに、また⑬エプロンカバー (右) ⑫エプロンカバー (左) をそれぞれサイドフレームにヒモで固定した後、ボタンでエプロンカバーがバタつかないようにしてください。

[6] トリツケ金具の組み付け

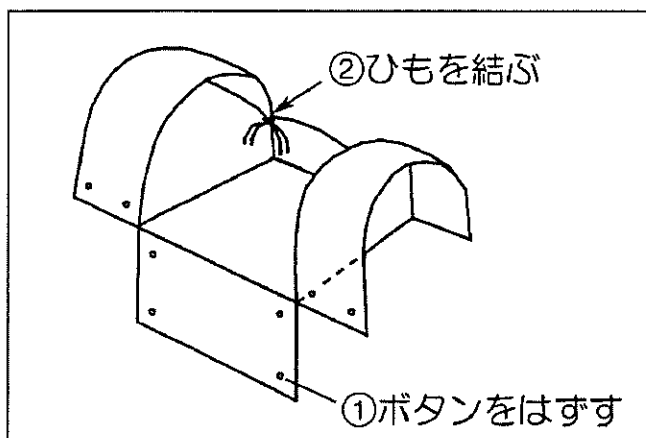
⑧⑨トリツケカナグをホッパーに組み付け⑩チェーンを⑦ステーブラケットとエプロンフレームをつなげてください。



注意

- 使用前に各部の組付けに誤りがないか、確認してください。
- ボルト、ナットなどが確実に締め付けられているか必ず確認してください。

以上で組付作業が終了します。



◆使用方法

- ①散布幅は3 mです。
- ②散布のかたよりが発生した場合は、本機取扱説明書を参照の上、片寄りを調整してください。

◆移動時の取扱い

- 移動時は安全のため、必ずサイドフレームを折りたたんでください。
- ①両サイドのエプロンカバーの固定ボタンをはずします。
 - ②次に、左右のサイドフレームごと上に折りたたみ、エプロンカバーについているひもで左右を結び、固定してください。